

## 2021年（令和3年）の近畿地方の天候

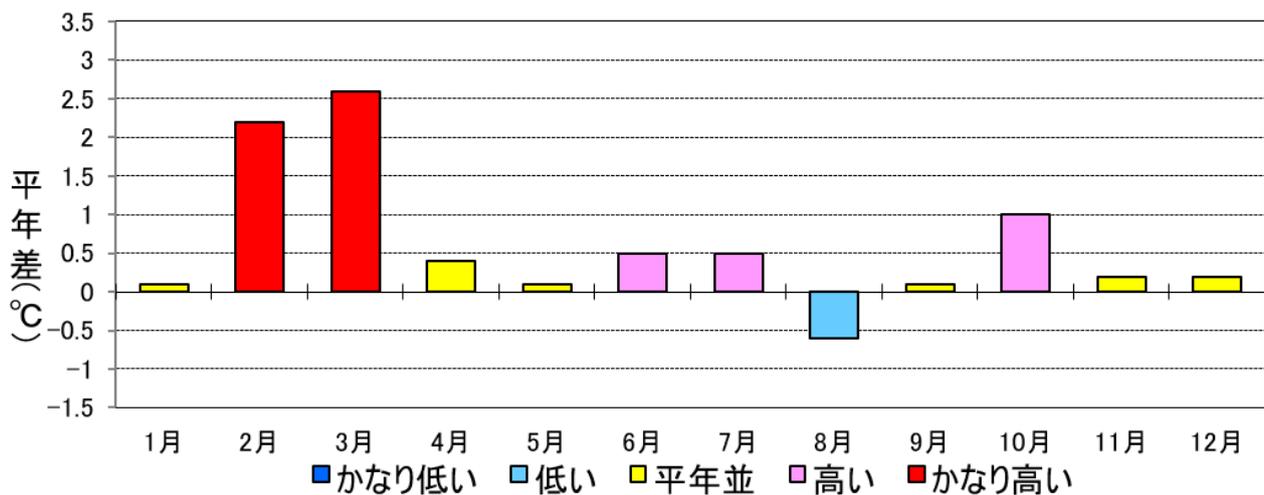
### 1. 2021年の天候の特徴

#### 《気温》

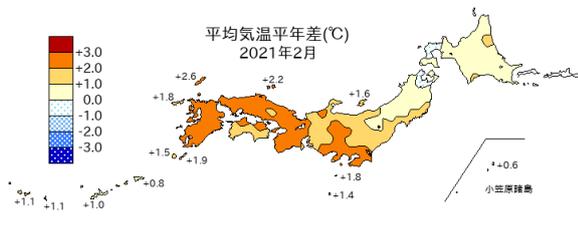
2月と3月は“**記録的な高温**”。

近畿地方\*の月平均気温平年差（第1図）を見ると、暖かい空気に覆われやすかった影響で、2月（第2図）は平年差+2.2℃、3月（第3図）は平年差+2.6℃と平年に比べかなり高くなり、ともに1946年の統計開始以来、高い方から第1位となりました。

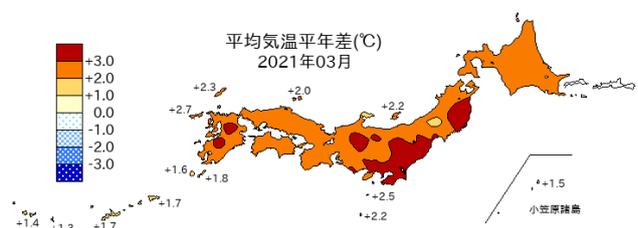
なお、2021年の年平均気温は、平年差+0.6℃と高くなりました。



第1図：近畿地方の月平均気温平年差<2021年>



第2図：平均気温平年差<2021年2月>



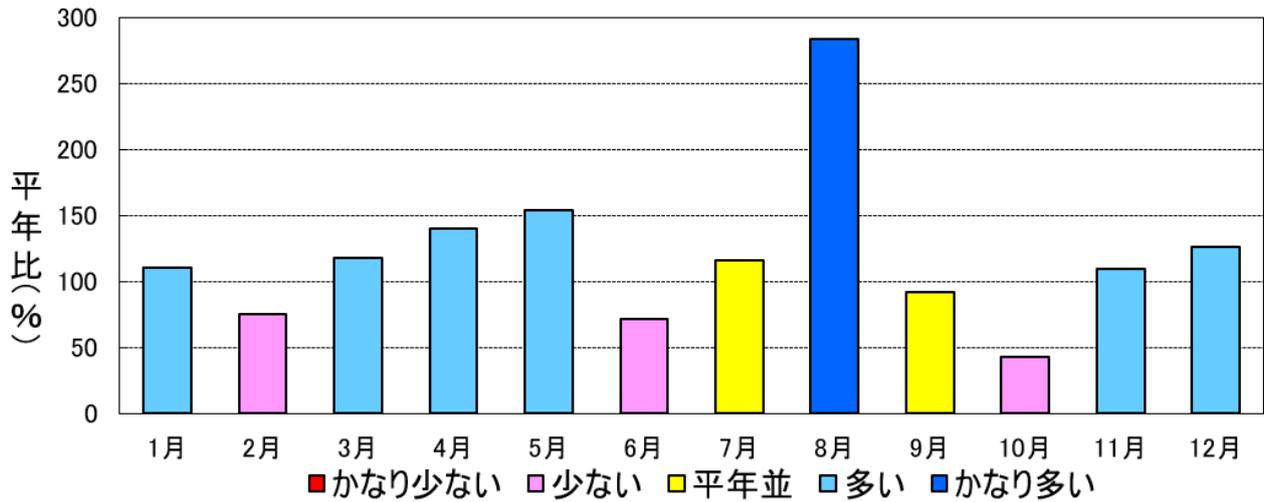
第3図：平均気温平年差<2021年3月>

\* 近畿地方の地域平均は、気象官署等の以下11地点の観測値から求めています。  
「豊岡、舞鶴、彦根、京都、神戸、姫路、洲本、大阪、奈良、和歌山、潮岬」

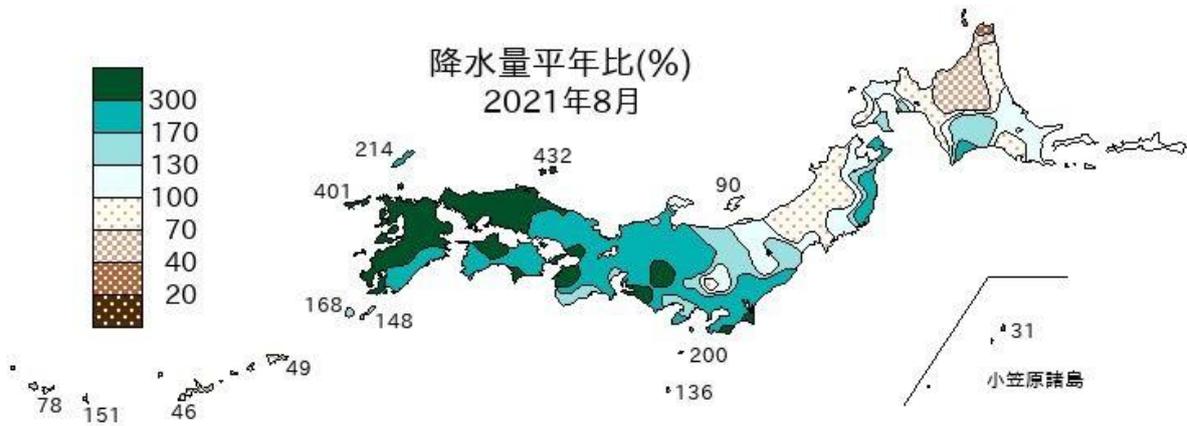
## 《降水量》

平年を上回った月が多く、8月は“**顕著な多雨**”。

近畿地方の月降水量平年比（第4図）を見ると、平年を上回った月が多く、2021年の年降水量は平年比117%と平年に比べ多くなりました。特に8月は、中旬から下旬のはじめを中心に本州付近に停滞した前線の活動が活発となった影響で、月降水量は平年比284%と平年に比べかなり多く（第5図）、1946年の統計開始以来、多い方から第2位となりました。



第4図：近畿地方の月降水量平年比<2021年>

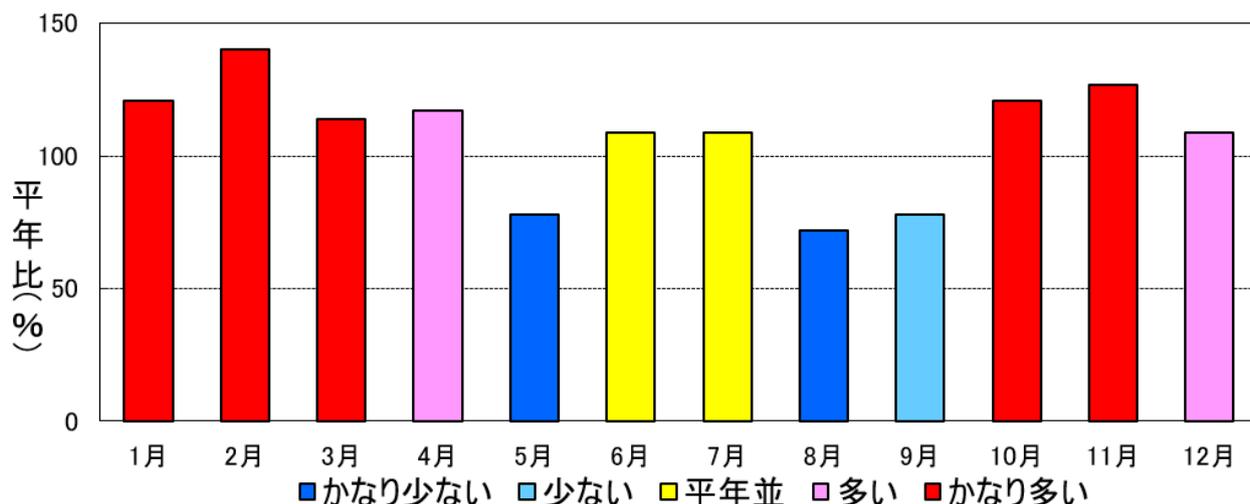


第5図：降水量平年比<2021年8月>

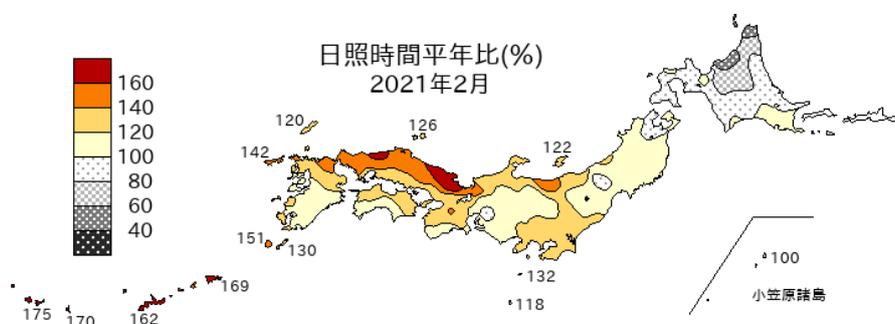
## 《日照時間》

平年を上回った月が多く、2月は**“記録的な多照”**、1月と11月は**“顕著な多照”**。

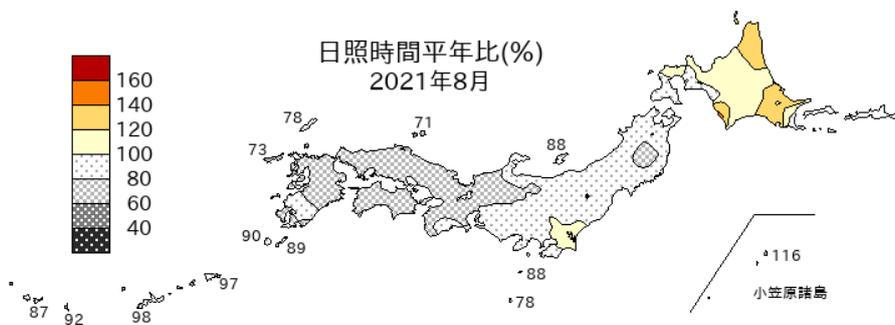
近畿地方の月間日照時間平年比（第6図）を見ると、多照となった月が多く、2021年の年間日照時間は平年比105%と平年に比べ多くなりました。2月の月間日照時間は平年比140%と平年に比べかなり多く（第7図）、1946年の統計開始以来、多い方から第1位となりました。一方、8月は、中旬から下旬のはじめを中心に本州付近に停滞した前線の影響で、月間日照時間は平年比72%とかなり少なくなりました（第8図）。



第6図：近畿地方の月間日照時間平年比<2021年>



第7図：日照時間平年比<2021年2月>



第8図：日照時間平年比<2021年8月>

## 《降雪量》

冬（2020年12月～2021年2月）の降雪量は平年並。2021年12月は**“顕著な多雪”**。

冬（2020年12月～2021年2月）は、期間の前半は冬型の気圧配置が強まった時期があり、日本海側では沿岸部を中心に曇りや雪または雨の日が多くなりましたが、その後は寒気の南下が弱く、冬型の気圧配置は長続きしませんでした。このため、近畿日本海側の降雪量は、2020年12月は平年比255%で平年に比べかなり多くなりましたが、冬は平年比92%で平年並となりました。

2021年12月は、期間の後半は冬型の気圧配置が強まり、日本海側を中心に記録的な大雪や荒れた天気となった所がありました。このため、近畿日本海側の2021年12月の降雪量は平年比504%でかなり多く、1961年の統計開始以来、多い方から第2位となりました。

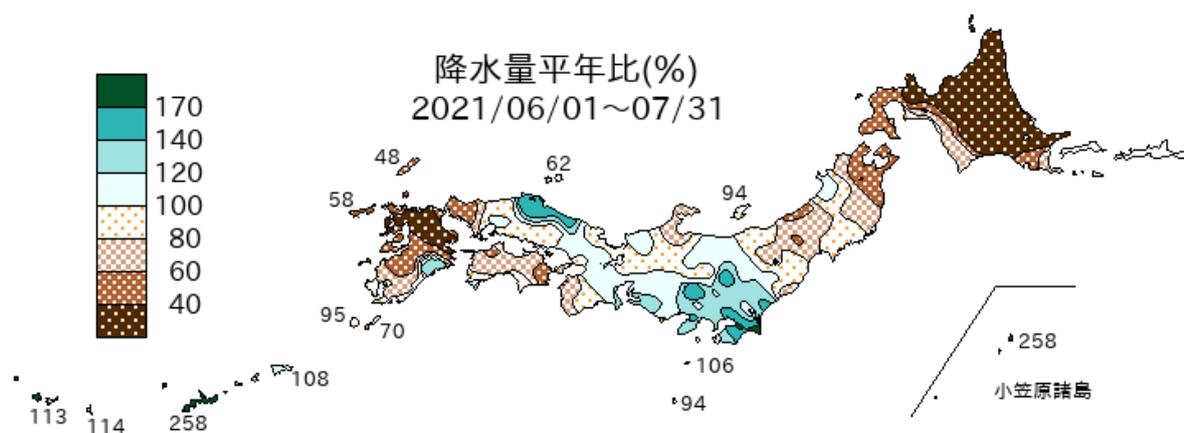
## 《近畿地方の梅雨》

梅雨入りは6月12日ごろで平年<sup>※1</sup>より遅く、梅雨明けは7月17日ごろで早かった。

6月上旬は、天気は数日の周期で変わりましたが、12日ごろには梅雨前線が西日本の南に位置するようになり、梅雨入りしました。

7月は、期間の前半は梅雨前線や低気圧、上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所もありました。その後は高気圧に覆われて晴れて暑い日が多くなり、17日ごろに梅雨明けしました。

梅雨の時期の降水量（6月～7月）<sup>※2</sup>は、平年比94%で平年並となりました（第9図）。



第9図：梅雨の時期（6月～7月）の降水量平年比<2021年>

※1 梅雨入りの平年は「6月6日ごろ」、梅雨明けの平年は「7月19日ごろ」となります。

※2 梅雨の時期の降水量は、例年梅雨の期間に該当する6月～7月の観測値を用いています。

## 《接近及び上陸した台風》

近畿地方に接近した台風は、第9号と第14号の2個（平年は3.4個）で、近畿地方に上陸した台風は、第14号の1個でした。

## 2. 各気象要素の統計値（2021年）

《近畿地方の各気象要素の統計値》

第1表：近畿地方の地域平均平年差（比）と階級＜2021年＞

	平均気温		降水量		日照時間		日本海側の降雪量			
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級		
1月	+0.1	0	111	+	121	++	64	-		
2月	+2.2	++	75	-	140	++	53	-		
3月	+2.6	++	118	+	114	++	0	--		
4月	+0.4	0	140	+	117	+				
5月	+0.1	0	154	+	78	--				
6月	+0.5	+	72	-	109	0				
7月	+0.5	+	116	0	109	0				
8月	-0.6	-	284	++	72	--				
9月	+0.1	0	92	0	78	-				
10月	+1.0	+	43	-	121	++				
11月	+0.2	0	110	+	127	++			0	0
12月	+0.2	0	126	+	109	+			504	++
年	+0.6	+	117	+	105	+			85※	0

階級：-- かなり低い(少ない)、- 低い(少ない)、0 平年並、+ 高い(多い)、++ かなり高い(多い)

※ 値は寒候年（前年の8月1日から当年の7月31日までの期間）の統計

《近畿地方の代表的な地点における各気象要素の統計値》

第2表：年平均気温と順位（10位まで記載）＜2021年＞

	年平均気温					
	実況値(°C)	平年値(°C)	平年差(°C)	階級	順位(高い方から)	統計開始年
豊岡	15.2	14.6	+0.6	+	6	1918
舞鶴	15.3	14.8	+0.5	+	6	1947
彦根	15.7	15.0	+0.7	+	5	1893
京都	16.9	16.2	+0.7	+	4	1880
神戸	17.5	17.0	+0.5	+	5	1896
姫路	16.2	15.6	+0.6	+	3	1948
洲本	16.5	15.7	+0.8	++	4	1919
大阪	17.5	17.1	+0.4	+	8	1883
奈良	16.3	15.2	+1.1	++	1	1953
和歌山	17.4	16.9	+0.5	+	5	1879
潮岬	17.8	17.5	+0.3	+	7	1913
近畿地方	-	-	+0.6	+	6	1946

第3表：年降水量と順位（10位まで記載）＜2021年＞

	年降水量					
	実況値(mm)	平年値(mm)	平年比(%)	階級	順位(多い方から)	統計開始年
豊岡	2122.0	2072.0	102	+	-	1918
舞鶴	1961.5	1941.2	101	0	-	1947
彦根	1803.5	1610.0	112	+	-	1893
京都	2034.0	1522.9	134	++	8	1880
神戸	1637.0	1277.8	128	++	-	1896
姫路	1436.0	1254.7	114	+	-	1948
洲本	1765.5	1559.9	113	+	-	1919
大阪	2014.5	1338.3	151	++	1	1883
奈良	1642.0	1365.1	120	++	5	1953
和歌山	1725.0	1414.4	122	++	-	1879
潮岬	2423.0	2654.3	91	-	-	1913
近畿地方	-	-	117	+	-	1946

第4表：年間日照時間と順位（10位まで記載）＜2021年＞

	年間日照時間					
	実況値(h)	平年値(h)	平年比(%)	階級	順位(多い方から)	統計開始年
豊岡	1620.7	1487.3	109	+	-	1918
舞鶴	1697.9	1552.4	109	+	-	1947
彦根	1955.8	1863.3	105	+	-	1894
京都	1907.8	1794.1	106	+	-	1890
神戸	2178.6	2083.7	105	+	-	1897
姫路	2117.7	2034.4	104	+	-	1948
洲本	2111.1	2069.8	102	0	-	1919
大阪	2179.8	2048.6	106	+	-	1890
奈良	1936.4	1821.1	106	+	-	1953
和歌山	2154.7	2100.1	103	0	-	1889
潮岬	2288.8	2255.9	101	0	-	1913
近畿地方	-	-	105	+	9	1946

階級：-- かなり低い(少ない)、- 低い(少ない)、0 平年並、+ 高い(多い)、++ かなり高い(多い)

第5表：年降雪量（日本海側の地点）＜2021年＞

	年降雪量※			
	実況値(cm)	平年値(cm)	平年比(%)	階級
豊岡	185	204	91	0
舞鶴	114	135	84	0
彦根	66	81	81	0
近畿日本海側	—	—	85	0

階級：— かなり少ない、- 少ない、0 平年並、+ 多い、++ かなり多い

※ 値は寒候年（前年の8月1日から当年の7月31日までの期間）の統計

《近畿地方の梅雨の時期（6月～7月）における代表的な地点の降水量》

第6表：梅雨の時期（6月～7月）の降水量と平年比及び階級＜2021年＞

	実況値(mm)	平年値(mm)	平年比(%)	階級
豊岡	326.5	337.7	97	0
舞鶴	348.0	347.5	100	0
彦根	334.5	394.6	85	0
京都	518.0	423.3	122	+
神戸	286.0	364.6	78	0
姫路	411.5	344.7	119	+
洲本	254.5	380.4	67	-
大阪	440.5	359.5	123	+
奈良	340.5	357.6	95	0
和歌山	247.5	359.3	69	-
潮岬	530.5	663.1	80	0
近畿地方	—	—	94	0

階級：— かなり少ない、- 少ない、0 平年並、+ 多い、++ かなり多い

各月・季節の天候のまとめは、以下 URL の「近畿地方における過去の天候」を参照してください。

URL：<https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/chihou/chihou.html>